

令和5年8月2日(水)

鳥羽方言カルタが完成しました

鳥羽方言カルタの会のみなさんが、鳥羽方言カルタの完成報告のため市長室を訪問されました。



鳥羽方言カルタの会は鳥羽市老人クラブ連合会とボランティア連絡協議会のかたがたで構成されており、昔から伝わり話されてきた方言を後世に伝承していくことを目的に活動しています。

鳥羽市老人クラブ連合会の小林会長は、「少子化や核家族化で地域のつながりが少なくなっている。このカルタをきっかけに鳥羽の魅力を感じ、郷土愛をもってもらいたい」と思いを話してくれました。また、メンバーのみなさんは「数多い方言のなかから、子どもたちに残したい言葉をみんなで相談して選んだ」「イラストも、業者のかたと何度もやりとりをして、方言の意味を誰でもイメージできるように作った」など、作成時のこだわりを話してくれました。

中村市長は「素晴らしい物を作ってくださいありがとうございます。カルタによって、各集落・島々にしかない方言が広がり、世代や地域を越えた交流ができることを期待しています」とカルタの活用に期待を寄せました。

鳥羽方言カルタは、市内小中学校・福祉施設などに無償配布される予定です。